



佐野市市民活動センター

ここねっと

第75号



Try it now!! ～やってみようから始まる市民活動～

さのフォーラム代表 納富慎太郎



日頃より、私たちさのフォーラムが行っております市民活動センターの運営や事業に関しまして多大なるご理解とご協力を賜りましたことを御礼申し上げます。

さて、私たちさのフォーラムは、表題に掲げました基本方針「Try it now!!～やってみようから始まる市民活動～」のもと昨年から活動させていただいております。センターに新しい職員が2名入りましたので、私たちも何事にもチャレンジしていく気持ちで事業を展開し、皆様の活動を後押ししてまいります。よろしくお願いいたします。

また、これからの人口減少社会では、私たち市民一人一人の地域に対する行動が今まで以上に重要になっていきます。今まで以上に多くの方が市民活動やボランティアへの一歩を踏み出せるように様々な事業を計画しておりますので、ぜひ私たちの事業にご参加いただければと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本年度に予定している主な事業実践は次のとおりです。

協働の基本的な考え方の理解を促進します	市民活動センターの充実を図ります
●市民活動情報の収集・提供	●情報の収集・提供及び広報支援
●市民への周知・啓発 ※(1).(2)	●情報交換・学習会の実施
市民参画のための場を提供します	●相談業務の充実
●誰もが市民活動に参加できる機会の提供	●市民活動センターの利用促進
市民活動を担う人材を育成します	●コーディネート体制の構築
●協働の担い手の育成・活用	事業者等との協働を推進します
●相談業務の充実	●市民活動団体・事業者との協働
	●高校・大学との連携
	●災害ボランティア活動の推進に向けた連携

※

(1)「Let's walk 唐澤!!歩って、笑ってまちを笑顔に」本市の魅力となっている観光資源を活用し、本市の良さを実感するとともに充実したまちづくりの一助としての事業を実施する。

(2)クリケットを体験できる機会を提供することで、クリケットの認知度を高め クリケットを通して参加者が交流することで、つながりを深め地域の活性化につながる一助としての事業を実施する。(10月開催予定)

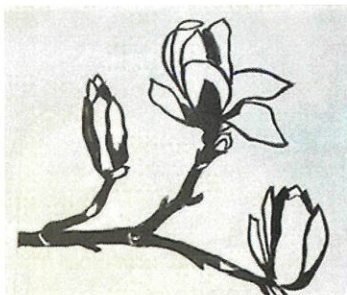
ここねっと 事業紹介



ここねっとオープンデー

「きり絵講座」

4月19日(土)、登録団体「**里山きり絵の会**」による「ここねっとオープンデー『きり絵講座』」が開催されました。1枚の紙を切り抜いてモクレンの花の作品を作り、皆さん充実した時間を過ごされていました。



すてきな作品が出来ました。



「救急救命講習会」 5月29日(木)

ここねっとでは、市民活動の一層の発展と、活動中のもしもの時の備えの一環として「救急救命講習会」を実施しました。

市民活動中や日常生活で体調の急変等に遭遇した場合の人命を救う最善の対応は、救命措置を「**迅速に始めること**」、救急車の「**到着まで続けること**」であるといわれています。また、事前に「**想定した体験をすること**」で、より正確に対応できるようです。

日常生活で体調の急変に遭遇した時、躊躇をせず、周りの人と協力しながら救命処置をつないでいくことの大切さを教えていただきました。

胸骨圧迫の様子です。皆さん真剣に取り組んでいました。



出張ここねっと

5月22日(木) 佐野日大短期大学

SANOTANに出向き「出張ここねっと with 社協」を実施しました。

ボランティアへの参加意欲を高めてもらうための「ここねっとブース」の開設と社会福祉協議会による「ボランティア保険の加入手続き」が行われました。



Let's walk 唐澤!! 歩いて、笑ってまちを笑顔に

5月24日(土) 唐澤山神社

ここねっとの指定管理者「さのフォーラム」が、家族で参加できるイベントを唐澤山神社を会場に開催しました。参加者は小学生の子どもたちと保護者が60名でした。

唐澤城主・佐野昌綱のお芝居や、依藤太のむかで退治の紙芝居などを通じて、佐野の歴史を身近に感じる良い機会となりました。





登録団体の活動紹介～vol.14～

新規登録団体

レオラニ



私たちレオラニは「まちの学校」の集まりから始まり、現在は月2回、少人数で活動しているウクレレグループです。レオラニとはハワイ語で「天からの声」という意味で、ウクレレの音と共に歌い、慌ただしい日常と離れて楽しいひとときを過ごしています。時には弾きたい曲を持ち寄ることもあり、少しずつ練習を重ね、今後もこの癒しの時間を大切に続けていきたいです。

佐野市スポーツ協会 葛生支部



佐野市スポーツ協会葛生支部は、地域に根差したスポーツ活動を展開しています。主な行事は毎年秋に葛生義務教育学校校庭で開催される「葛生スポーツフェスティバル」です。陸上競技や多彩なレクリエーション競技を通じて、地域住民と企業従業員の交流の場となっています。子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、健康づくりと親睦を深めています。閉会式後の楽しみ抽選会も毎年好評で、笑顔あふれる一日となっています。

取材記事



4月10日(木)、佐野市社会福祉協議会の新入職員が、ここねっとの登録団体の音訳ボランティア「やまびこの会」の活動を研修として見学にきました。

「やまびこの会」は視覚に障がいのある方のために、広報 SANO などに載っている情報を音声にして伝えるボランティア活動をしています。



これからの予定



- 6月21日(土) ここねっとオープンデー “心に響く篠笛の音色” 発表会
- 7月 3日(木) 出張ここねっと〈佐野日大短大〉
- 7月27日(日) ポスター作成講座(小・中学生)
- 8月 3日(日) 科学実験教室(小学生)
- 8月 9日(土) 感動凄技、WORK 匠!!(小学生)
- 8月10日(日) 生成「AI」活用講座(中学生)

取材の様子はこちらから
随時更新中

ぜひご覧ください。



助成金情報

●SOMPO福祉財団 自動車購入費助成

【申込み〆切:令和7年7月4日】

障害者の福祉活動を行なう NPO 法人の自動車購入費を助成

●Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs

【申込み〆切:令和7年7月31日】

貧困の解消に向けて取り組む NPO/NGO への助成

ここねっとは、落雷事故の危険がある時には「誰でも利用できる場所」です。

雷雨などの時は遠慮なくお入りください。

その他、熱中症や体調がすぐれない時も「休み場所」として使ってください。



ここねっと文庫紹介

マンガでわかる SDGs

2019 年 PHP エディターズ・グループ

マンガを通じて、SDGs の概念や中小企業における取り組み方について分かりやすく解説しています。

サロンに開設している「ここねっと文庫」に所蔵しています。興味のある方は、ご一読ください。



職員のご挨拶

5月から職員として勤務をしております、慶野暁美です。「ここねっと」が、利用される皆様にとって居心地よく温かい場所となるよう、お手伝いをさせていただけたらと思います。「つながり」を大切に明るく頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



佐野市市民活動センター ここねっと

〒327-0003

佐野市大橋町 3211-5

TEL/FAX 0283-20-5166

MAIL: sanosc@sctv.jp

HP: <https://kokonet-sano.jp>

開館時間

火～土 9:00～21:00

日・祝日 9:00～18:00

休館日 月曜/ 12月29日～1月3日



編集後記

おかげさまで「情報紙ここねっと75号」が発行となりました。貴重な原稿や写真、ご指導を賜りました関係の皆様にご心よりお礼申し上げます。

さて、「ここねっと」には180ほどの団体・個人の登録数があり、市内あちこちから届く熱望の出演要請に応え、日ごろの活動の成果を披露されています。介護施設などに出向かれる際は、聴衆である施設利用者に変えて丁寧に接して下さるからでしょうか、次回や次年度もといった出演要請がLINEの返信のようにすぐ届きます。「ここねっと」としてはおのずと鼻高々にもなります。また、紹介できたことをうれしく感じます。

そして、だからこそ改めて思うのです。「皆さんの日ごろの活動が気持ちよくできるよう努めていきたい」と。

■name: 氷室游酔(センター長)